

障害などによって判断する力の弱い人は、社会の中で様々な契約を結んだり、自分の権利を守ることがとても困難です。そういった不安を解決するための制度が「成年後見制度」です。

「あすみの会」では、障害者支援活動の経験を活かして、さまざまな相談支援、後見人の引受けを行っています。

これまで障害者福祉に携わった実績を活かし、どのように支えることが本人にとって必要かを考えた後見活動を行っています。

意思決定が困難な重度・重症心身障害者への「成年後見制度」の啓発・相談・支援にもっともっと力を入れて、心身に重い障害のある方全員に成年後見人がつくよう、活動を継続したいので、ご支援ください。

特定非営利活動法人あすみの会（東京都）
星 良子

きわめて軽い気持ちで「高齢者への配食サービス」を、仲間と始めました。70歳前後の仲間が、毎日夕食をお届けしている老人ボランティアグループです。

それから2年余、金もない、人も不足、ギブアップも間近と思ったときに、WAMの助成金をいただき、生き返りました。

そして「いきいきチャレンジ」を初めて目にし、数多くの人たちが福祉に懸命に取り組んでおられることを知りました。

俺らも負けられない！ この助成金を幾倍にもして、世のため、人のためにお返ししていこうと心に誓いました。

「世の中は広い。初心に戻ってやっていこう」と力づけられました。

特定非営利活動法人ほっと（大阪府）
太田 勝巳

私たちは、レクリエーション活動を通して子育て支援活動を行っており、子どもの居場所づくり活動の一環として「遊びの城」を運営しています。活動していて痛感するのは、最近の子どもたちは、自然の遊びを知らないということです。

平成19年度は、WAMの助成金をいただき、子どもたちに楽しいレクリエーション活動を提供することができました。

今年も独自に実施していますが、人数が昨年の倍になり、嬉しい悲鳴です。

「いきいきチャレンジ」では、遊びを通じた子育てについて取り上げていただきたいと思っています。

鹿児島市レクリエーション指導者協会（鹿児島県）
山下 一郎

いきいき チャレンジ!

平成20年秋号 第43号

発行 ● 独立行政法人福祉医療機構
〒105-8486
東京都港区虎ノ門 4-3-13
神谷町セントラルプレイス9F
TEL 03-3438-4756
FAX 03-3438-0218

U R L : <http://www.wam.go.jp/wam/>
e-mail : ikiiki@wam.go.jp
編集協力 ● (株) 法研

「長寿・子育て・障害者基金」では、ホームページで過去4年間（平成15年度から平成18年度）に助成した事業の概要等を紹介しています。

○WAM基金 e-ライブラリー（電子図書館）のアドレス
<http://www.wam.go.jp/Densi/kikin/eJoseLib/>

「いきいきチャレンジ!」は、バックナンバー及び本号をホームページ上で閲覧することが可能です。

○「いきいきチャレンジ!」バックナンバー等のアドレス
http://www.wam.go.jp/wam/publish/main_07.html

「いきいきチャレンジ!」では、読者アンケートを行っています。同封したアンケート用紙または下記アドレスより用紙をダウンロードし、FAXしてください。メールでも受け付けています。抽選で10名様に図書カードをプレゼントいたします。ぜひご回答ください。（平成20年10月31日必着締め切り）

○「いきいきチャレンジ!」読者アンケート専用紙アドレス
http://www.wam.go.jp/wam/publish/main_07.html
○FAX番号 03-3438-0218
○e-mail ikiiki@wam.go.jp

表紙イラスト紹介

タイトル 「古里の秋」
作 者 廣田新一さん

● 作者コメント

少年時代に親父の田舎に遊びに行き、夏は、川で泳いで魚をヤス（漁具）で突いて捕ったり、秋には、裏の山で栗を拾いキノコ採りをしたり、ススキやコスモス、そして紅葉のきれいな、そんな田舎で遊んだ思い出がたくさんあります。

親父の故郷の風景をきり絵にしてみました。

この作品を見て年配者の方が昔を思い出して、話に花が咲くといいですね。

「古里の秋」は障害者が描くイラストを提供する「アートビリティ」の登録作品です。「アートビリティ」のホームページは、<http://www.artbility.com>です。